

亀井病院広報誌

春

2024 Vol.50

PiPi ピピ

地域連携室 芳村 貴浩

私たちの地域連携

診療情報管理室

臨床指標の公表



私たちの地域連携



芳村 貴浩

地域連携・広報室 室長
社会福祉士

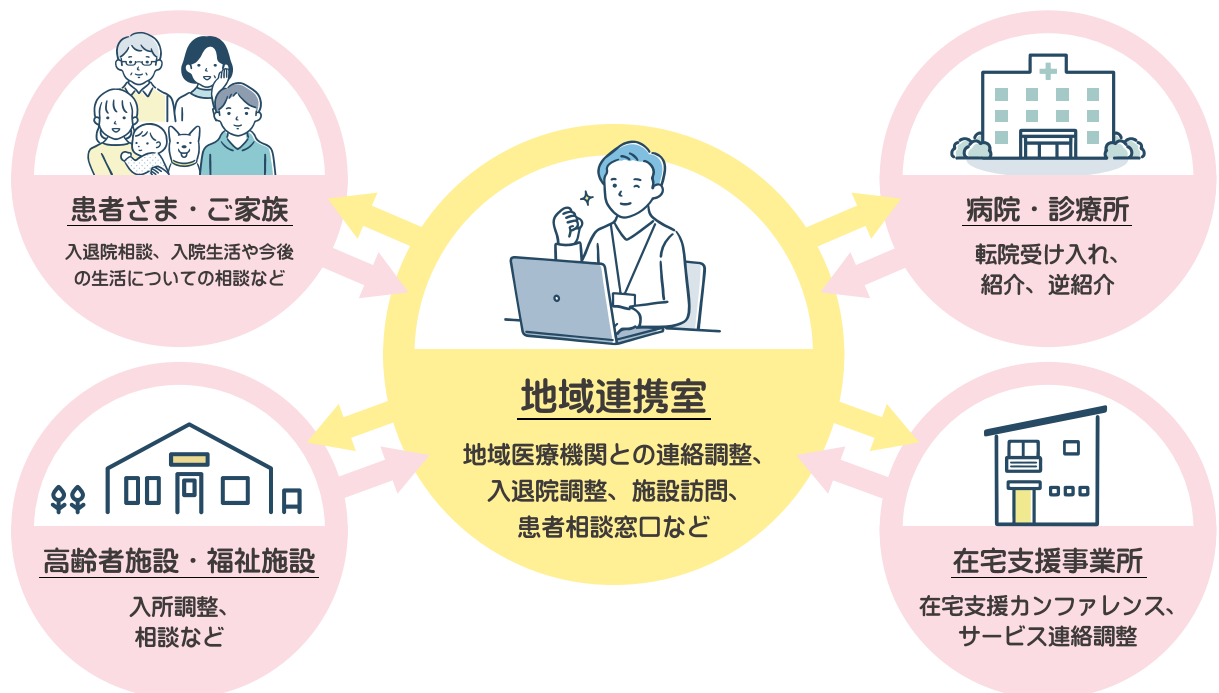
地域連携とは

最近、**地域連携**という言葉をよく耳にされると思います。医療における地域連携とは、地域の中で個々に役割・機能を持った医療機関が連携することで、患者さまが急性期から回復期を経て自宅に戻るまで、**切れ目のない医療を受けることができるネットワーク**のことです。

地域連携室の役割

当院では、患者さまやご家族に切れ目のない医療をスムーズに受けただけのように「**地域連携室**」を設けています。

地域連携室では、専従の職員が他医療機関・施設と連携し、転入相談や退院支援、情報提供などを行っています。患者さまによって病状が違うので、実際に病室に伺って直接お話を聞いたり、医師や看護師、リハビリスタッフなど多職種と連携して情報を集め、状態をしっかりと把握することに努めています。そうすることで、それぞれ適切な支援ができると考えています。患者さまは、病状に対する不安はもちろん経済的



当院の施設認定等

ワークライフシナジー

- 日本泌尿器科学会泌尿器科専門医拠点教育施設
- 日本透析医学会専門医制度認定施設
- 日本麻酔科学会麻酔科認定病院
- 日本緩和医療学会認定研修施設
- 日本臨床栄養代謝学会 NST 稼働施設
- DPC 対象病院
- 一般病棟入院基本料(急性期一般入院料1)[7対1看護]
- 産休・育休後の復職率 100%を 20 年間継続しています

なことや退院後の生活など多くの問題に直面し、不安を抱えることとなりますが、その不安を少しでも解消し、入退院を円滑に進められるようサポートすることが私の仕事です。

顔の見える関係性づくり

地域連携室は「顔の見える関係性づくり」を大切にしています。紹介元の先生方がいつも診ている患者さまを安心して任せていただけるよう、実際に訪問してお話させていただき、連携を進めています。昨年は徳島県内 200 件ほど医療機関や施設を訪問させていただきました。また、当院から患者さまに転院・施設入所を紹介させていただくうえでも、実際に訪問することによって病院・施設の特長や雰囲気をもっと詳しくお伝えすることができ、患者さまと面談をする際に話しやすくなっていると感じています。今後も積極的に「顔の見える関係性づくり」に取り組んでまいります。

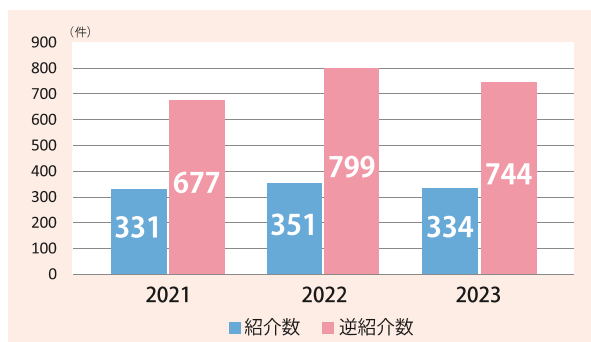


紹介数と逆紹介数

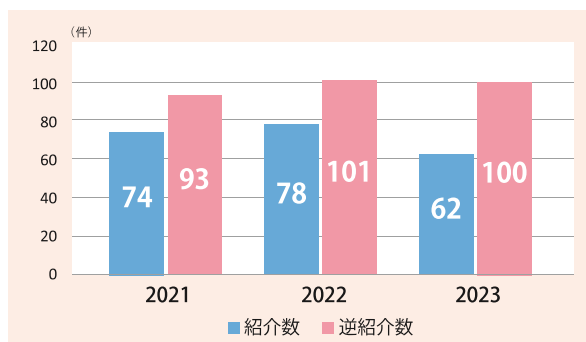
患者さまの紹介数・逆紹介数（直近3年間）はグラフの通りです。当院は紹介で来られる方が多くを占めており、これは地域医療機関との連携が密であることを意味しています。病状の落ち着いた患者さまは、かかりつけ医、またはその時に必要な医療を受けられる機関への適切な逆紹介をさせていただいております。地域の医療機関や施設との連携・機能分化のもと、安心して医療を受けていただけるように努めております。当院の専門とする腎・泌尿器疾患、緩和医療の必要な患者さまがいらっしゃいましたら、ぜひご相談ください。

☎ 088-668-1177 予約受付時間 9:00 ~ 17:30 (日・祝をのぞく)

1 外来の紹介・逆紹介件数



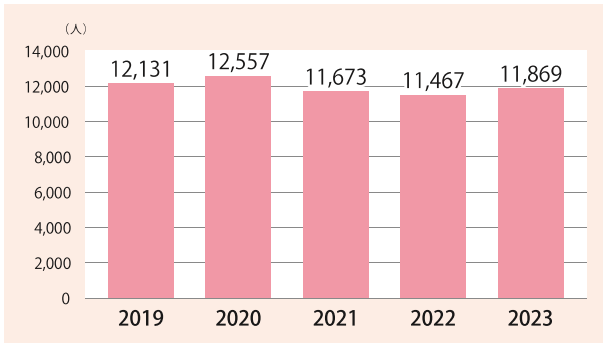
2 入院の紹介・逆紹介件数



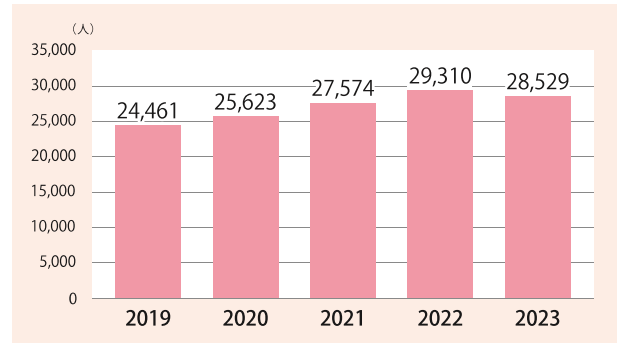
臨床指標の公表

本年も亀井病院における過去5年間（2019～2023年）の主な臨床指標をお届けいたします。臨床指標を測る目的は、提供している医療の実績を皆さまにお知らせすると共に、院内では可視化し共有して病院全体で改善をすすめ、より適切な医療の提供につなげる事にあります。

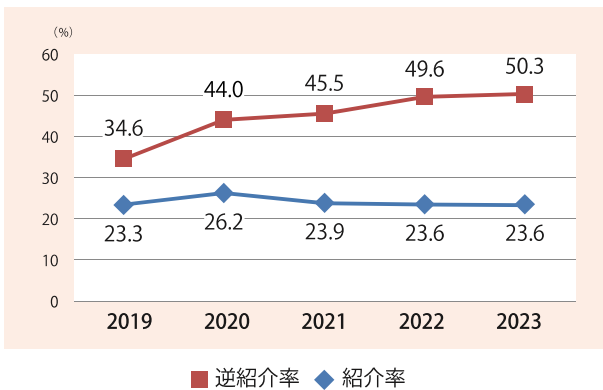
1 入院のべ患者数



2 外来のべ患者数



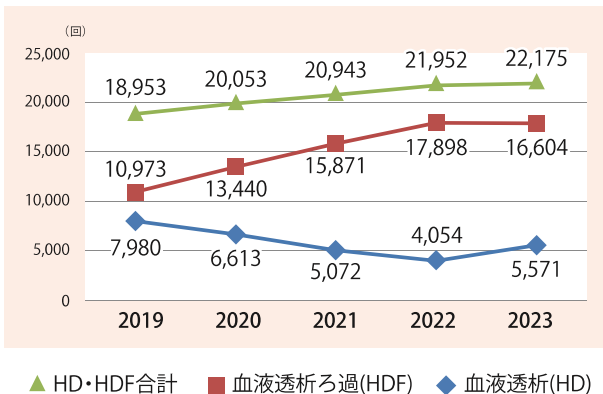
3 紹介率・逆紹介率



紹介率は、他の医療機関や施設から紹介されて当院を受診された患者さまの割合です。

一方、逆紹介率は当院から他の医療機関に患者さまを紹介した割合です。この数値が高いほど、他の医療機関と連携が図れていることを表しています。地域連携の信頼をさらに深め、安心して患者さまをご紹介いただける体制を整えております。

4 血液透析・血液透析ろ過のべ施行回数



現在、当院で行っている主な透析は血液透析 (HD) と血液透析ろ過 (HDF) です。

血液透析ろ過 (HDF) とは、従来の血液透析療法にろ過を加えた治療法です。置換液を補液しながら治療することで効率的な老廃物除去ができ、体の負担が少なくなります。

Pipi、ってなあに？

「Pipi」とはフランス語で「おしっこ」の意味です。広報誌の発刊が決まったとき、職員に名称を募集したところ、集まったものなかでキラリと光っていたのがPipiでした。当院の特徴である腎・泌尿器を表現できているのではないかと考えています。

臨床指標の公表

5 疾病大分類別退院患者数

当院は「腎・泌尿器疾患に関する診断と治療（透析療法を含む）、および緩和医療」にフォーカスした病院です。退院患者さまを疾病分類すると、当院の特徴がはっきりご覧いただけます。

疾病大分類		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
I	感染症および寄生虫症 (A00-B99)	7	15	4	4	5
II	新生物 (C00-D48) ※ 良性腫瘍や悪性腫瘍などが該当	127	145	166	204	188
III	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害 (D50-D89)	4	2	1	2	4
IV	内分泌、栄養および代謝疾患 (E00-E90)	0	0	3	1	1
V	精神および行動の障害 (F00-F99)	0	0	0	0	0
VI	神経系の疾患 (G00-G99)	1	1	0	0	0
VII	眼および付属器の疾患 (H00-H59)	0	0	0	0	0
VIII	耳および乳様突起の疾患 (H60-H95)	0	0	0	0	0
IX	循環器系の疾患 (I00-I99)	1	7	3	3	5
X	呼吸器系の疾患 (J00-J99)	19	19	10	19	18
XI	消化器系の疾患 (K00-K93)	27	4	6	8	5
XII	皮膚および皮下組織の疾患 (L00-L99)	0	0	0	1	0
XIII	筋骨格系および結合組織の疾患 (M00-M99)	1	0	0	0	0
XIV	腎尿路生殖器系の疾患 (N00-N99)	399	376	379	409	458
XVII	先天奇形、変形および染色体異常 (Q00-Q99)	1	0	0	1	0
XVIII	病状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの (R00-R99)	0	0	0	0	1
XIX	損傷、中毒およびその他の外因の影響 (S00-T98) ※透析シャント狭窄などが該当	145	184	180	102	68
XXI	健康状態に影響を及ぼす要因および保健サービスの利用 (Z00-Z99)	0	0	0	0	2
XXII	特殊目的用コード (U00-U89) (※コロナウイルス感染症、U07.1)	0	0	0	2	7
総計		732	753	752	756	762

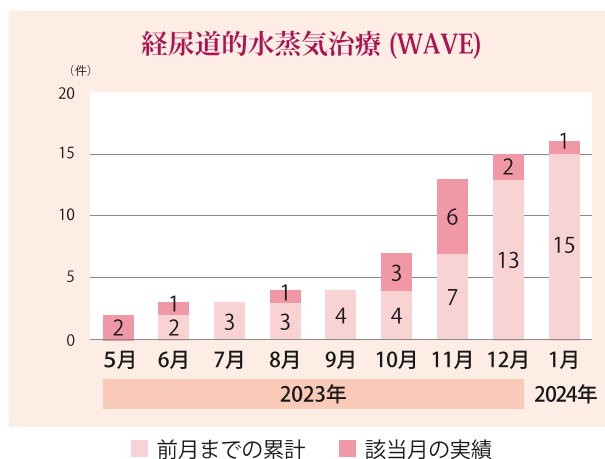
6 2023年1月～12月の年齢階級別退院患者数

2023年1年間に退院された患者さまを年齢階級別に整理しました。

年齢区分	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	総計
患者数	—	1	2	12	42	63	137	240	196	69	762

コラム 昨年新しく導入した「WAVE治療」について

WAVE治療は、内視鏡を用いて肥大した前立腺部に水蒸気を注入し、水蒸気の熱を利用して前立腺を退縮させる、身体に負担が少ない治療方法です。2022年に保険適用となりました。当院では2023年5月からWAVE治療を開始しています。合併症リスクが高い方にも、手術の検討が可能になり、光選択的前立腺レーザー蒸散術（PVP）と合わせて患者さまの生活の質向上に役立つ選択肢を広げ、手術件数も増えてきました。



臨床指標の公表

7 手術実績

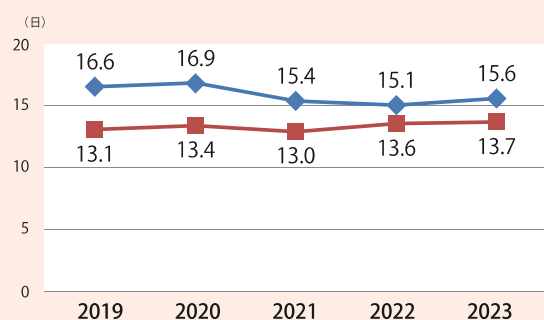
当院で過去5年間に行った手術実績の一覧です。

Kコード	手術の名称	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
K607 2	血管結紮術（その他のもの）	6	5	1	3	3
K607-2	血管縫合術（簡単なもの）	1	0	0	0	0
K607-3	上腕動脈表在化法	2	6	4	4	8
K608-3	内シャント血栓除去術	1	0	1	1	0
K609 3	動脈血栓内膜摘出術（その他のもの）	0	0	0	0	1
K610 5	動脈形成術（その他の動脈）	1	0	1	0	2
K611 3	抗悪性腫瘍剤静脈内持続注入用植込型カテーテル設置（頭頸部その他）	0	0	0	1	0
K612 1(イ、ロ)	内シャント造設術	22	24	15	17	18
K614 7	血管移植術（その他の動脈）	2	9	13	19	12
K616	四肢の血管拡張術・血栓除去術	0	1	0	0	0
K616-4(1、2)	経皮的シャント拡張術（VAIVT）	148	168	226	161	146
K616-7	ステントグラフト内挿術（シャント）	-	-	-	4	2
K616-8	吸着式潰瘍治療法	-	-	-	19	30
K618 1	中心静脈注射用植込型カテーテル設置（四肢）	0	0	0	0	1
K623 3	静脈形成術（その他の静脈）	1	0	0	1	0
K635	胸水・腹水濾過濃縮再静注法	22	8	18	15	30
K635-3	連続携帯式腹膜灌流用カテーテル腹腔内留置術	0	1	1	0	3
K664-2	経皮経食道胃管挿入術（PTEG）	0	0	1	0	0
K764	経皮的尿路結石除去術（経皮的腎瘻造設術を含む）	0	7	2	2	5
K771	経皮的腎嚢胞穿刺術	0	0	1	0	0
K773	腎（尿管）悪性腫瘍手術	0	1	0	0	4
K775	経皮的腎（腎盂）瘻造設術	3	3	5	5	4
K775-2	経皮的腎（腎盂）瘻拡張術（一連につき）	0	0	2	3	1
K781 1	経尿道的尿路結石除去術（レーザーによるもの）	161	145	127	118	119
K781 2	経尿道的尿路結石除去術（その他のもの）	3	0	0	1	1
K783	経尿道的尿管狭窄拡張術	2	0	3	0	1
K783-2	経尿道的尿管ステント留置術	94	81	91	112	87
K783-3	経尿道的尿管ステント抜去術	57	47	38	39	56
K785	経尿道的腎盂尿管腫瘍摘出術	2	0	1	1	1
K797	膀胱内凝血除去術	2	3	1	0	0
K798 1	膀胱結石、異物摘出術（経尿道的手術）	9	9	18	15	13
K798 2	膀胱結石、異物摘出術（膀胱高位切開術）	0	1	0	1	0
K800	膀胱憩室切除術	1	0	0	0	0
K800-2	経尿道的電気凝固術	6	1	1	3	2
K800-3	膀胱水圧拡張術	5	2	4	3	2
K800-4	ハンナ型間質性膀胱炎手術（経尿道）	-	-	-	11	15
K803 6イ	膀胱悪性腫瘍手術（経尿道的手術・電解質溶液利用のもの）	19	17	27	24	19
K803 6ロ	膀胱悪性腫瘍手術（経尿道的手術・その他のもの）	1	0	0	0	0
K805	膀胱瘻造設術	2	4	0	0	0
K815 1	尿道結石、異物摘出術（前部尿道）	1	2	0	0	0
K815 2	尿道結石、異物摘出術（後部尿道）	2	0	1	0	1
K816	外尿道腫瘍切除術	2	0	0	1	0
K821	尿道狭窄内視鏡手術	1	0	1	0	0
K821-2	尿道狭窄拡張術（尿道バルーンカテーテル）	4	4	2	1	3
K821-3	尿道ステント前立腺部尿道拡張術	0	1	0	0	0
K823 2	尿失禁手術（その他のもの）	3	3	4	2	0
K823-6	尿失禁手術（ボツリヌス毒素によるもの）	-	0	0	0	2
K826-2	陰茎折症手術	0	0	0	1	0
K828 1	包茎手術（背面切開術）	0	1	2	1	2
K828 2	包茎手術（環状切除術）	5	6	7	10	5
K830	精巣摘出術	0	0	1	1	2
K832	精巣上体摘出術	0	1	0	0	0
K833	精巣悪性腫瘍手術	0	0	2	0	1
K835 2	陰嚢水腫手術（その他）	2	7	6	2	2
K838 1	精索捻転手術（対側の精巣固定術を伴うもの）	0	0	1	0	0
K841 (1、2)	経尿道的前立腺手術（TUR-P）	4	4	4	2	4
K841-2 1	経尿道的レーザー前立腺切除・蒸散術（PVP）	31	29	36	43	33
K841-6	経尿道的前立腺吊上術（経尿道的水蒸気治療を行った場合）(WAVE)	-	-	-	-	15

Kコードは、診療報酬点数表の診療行為のうち手術領域にふられたコードです。

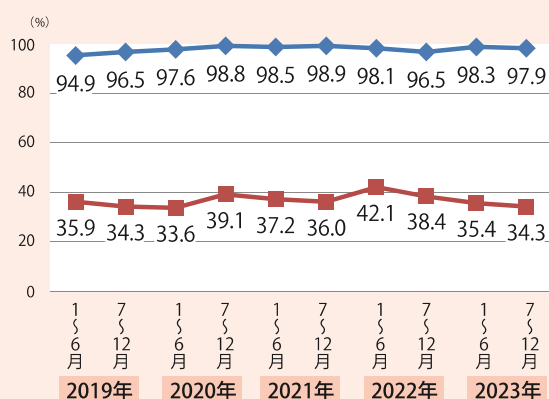
臨床指標の公表

8 平均在院日数



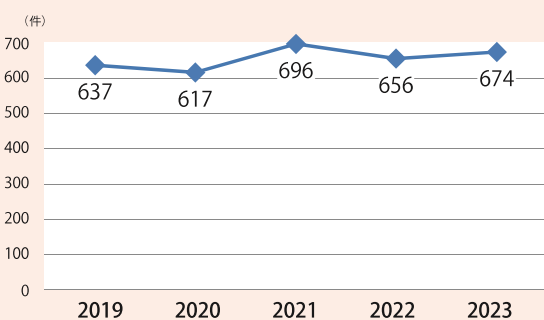
◆ 平均在院日数
■ 平均在院日数(90日超え入院患者を除いた場合)

9 在宅復帰率、重症度・医療・看護必要度

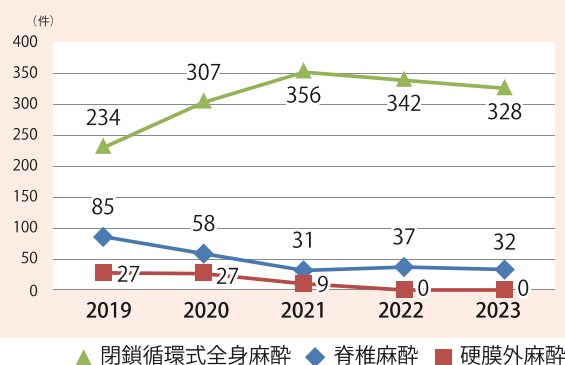


◆ 在宅復帰率 ■ 重症度・医療・看護必要度

10 手術件数

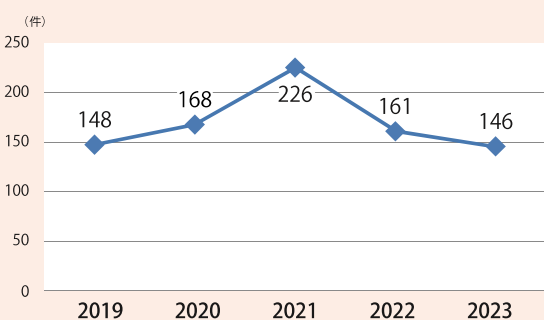


11 麻酔件数

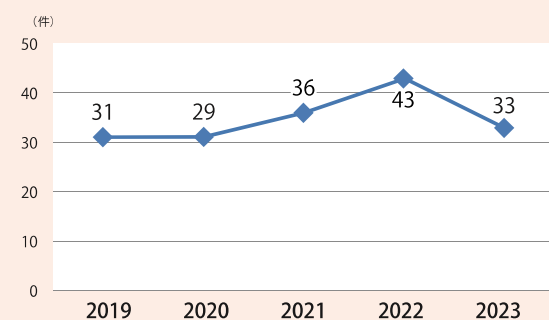


▲ 閉鎖循環式全身麻酔 ◆ 脊椎麻酔 ■ 硬膜外麻酔

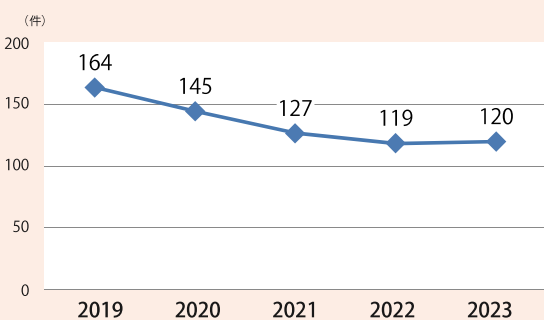
12 経皮的シャント拡張術 (VAIVT)



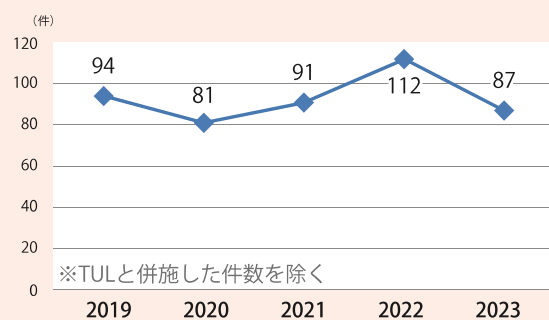
13 経尿道的レーザー前立腺切除・蒸散術 (PVP)



14 経尿道的尿路結石除去術 (TUL)



15 尿管ステント留置術



外来診療のご案内 令和6年4月現在

	月	火	水	木	金	土
腎・泌尿器科						
9:00～12:00	●	●	●	●	●	●
14:00～16:30	●	●			●	
透析						
7:30～	●	●	●	●	●	●
13:00～	●	●	●	●	●	●
18:00～	●		●		●	
腎臓高血圧内科	※令和6年4月15日(月)からの診療となります					
9:00～12:00	●			●		○
総合診療	(第1・3土曜のみ)					
9:00～12:00	●	●		●		○
14:00～16:30	●					
麻酔科						
9:00～12:00	●	●	●	●	●	
循環器内科						
14:30～16:30				●		
整形外科	(第2・4土曜のみ)					
9:00～12:00						○
緩和医療科						
9:00～12:00			●			

※緊急の検査・手術や学会出張等で変更になる場合があります。
 ※いずれの外来も予約制で行っています。当日受診希望の方も電話連絡をお願いします。
 ※健康保険証は2024年12月に廃止される予定です。マイナ保険証の提示にご協力ください。



Management System
 ISO 9001:2015
 www.tuv.com
 ID: 3105921816



- 国道438号線沿い 県立文化の森総合公園の西側となり
- 大型駐車場あり
- 徳島バス 佐那河内線、徳島市バス 一宮線
【亀井病院前】下車。1日34便、上下線とも病院玄関前に停車します。通院・お見舞いにご利用ください。



亀井病院 HP

〒770-8070 徳島市八万町寺山 231
 TEL.088-668-1177 FAX.088-668-1122

外来ご予約に関するお問い合わせは
 9:00～17:30(日・祝をのぞく)

地域連携室の紹介

- 患者さんやご家族の心配なこと・困ったこと・不安なことなど、相談をお受けしています。
 - ・退院後の生活
 - ・転院相談
 - ・自宅での介護のこと
- 各種サービスなどの情報提供を行い、患者さんやご家族と一緒により良い解決法を考えていきます。
- これから入院を考えている患者さんやご家族に当院を知っていただくための病院見学を行っております。希望される方は事前にご連絡ください。

病院の理念

よりよい医療を提供し
 社会に貢献いたします

4つの基本方針

1. 患者さんの話に耳を傾ける医療
2. 職員全員が医療人としての技量を発揮するチーム医療
3. 患者さんの健康回復・社会復帰を目指す医療
4. 他の医療機関と連携する医療

職員全員で患者さんが
 健康回復に取り組むことを
 医療的にそして精神的に支援します

編集後記

動画配信のサブスクで自宅でも映画をたくさん見られるようになったものの、やはり映画館で見る迫力と音響環境に惹かれ毎月1本は新作映画を見に映画館へ足を運んでしまいます。

この4月からも見たい作品が目白押しで、見に行く予定を立てるのが楽しくてしかたありません。いつか都内にできたラグジュアリーシートのある映画館で好きな映画を見てみたいです。

(I.E)